

令和元年度 印西市民アカデミーだより

第4号

第4回 印西市民アカデミー〈5月25日〉

講座 6〈歴史〉

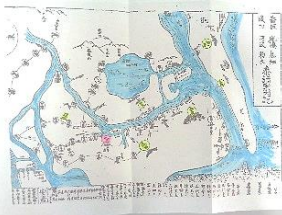
講座名：印西の歴史を学ぶ②「木下河岸」

講師：印西ふるさと案内人協会 谷岡氏、小田氏
会場：中央公民館（学級講座室）

歴史上、印西市でもっとも繁栄していたといわれている竹袋村の「木下河岸」について学びました。木下河岸は、江戸幕府による利根川の改修工事(利根川の東遷)や水運網の整備、木下街道を含む陸上交通の整備が進み、江戸と下利根川(鹿島・銚子方面)を結ぶ交通結節点として、多くの旅人や物資が行きかい繁栄しました。特に、東国三社詣(鹿島神宮・香取神宮・息栖神社)に向かう旅人を乗せた乗合船「木下茶船」の発着場として、江戸にその名を知られた町場でした。安永7年(1778年)から歓声元年(1789年)にかけては、年平均4,350艘もの出船を記録しています。さらに、明治時代になると、蒸気船が就航し、年間約3万人の人が木下に宿泊し、大いに賑わいました。



行徳河岸と木下河岸を結ぶ木下街道は…



江戸時代の木下河岸の観光案内図

地域活動課程の活動

6月1日(土)、地域活動体験の一環として、風を感じる遊覧船で、市内を流れる六軒川、弁天川、手賀川をめぐる小さな船旅「ぶらり川めぐり」の案内人を体験しました。



出航前の準備を手伝うアカデミー生

講座 7〈歴史〉

講座名：史跡散策「六軒～木下」

講師：印西ふるさと案内人協会 加藤氏、朝生氏
コース：木下駅周辺の史跡を巡るコース

当日は、30℃を超える真夏日となり、安全上の配慮から、木下地区をメインに巡るコースに変更！中央公民館を出発し、利根川の土手を歩いて「木下河岸」へ。昔の建物はなく、案内板があるだけ…。説明を聴きながら往時の様子を想像してみる。次に、「吉岡問屋」へ向かう。当時の土蔵が改修されて博物館になっている。土蔵の南側にある木下貝層で造られた灯籠の大きさに一同驚く。続いて、木下交流の杜にある「歴史資料センター」を見学。その後、国の天然記念物である「木下貝層」、銅造十一面観音立像が安置されている「上町観音堂」を見学して帰路へ。江戸から明治時代にかけて繁栄した木下地区の様子がよくわかりました。



利根川の堤防にある木下河岸の案内板

第5回の予定

■日時：6月7日(金) 10:00~15:30

◇講座8〈くらし〉 10:00~12:00

講座名：消費生活について学ぶ

講師：消費生活センター 兵頭氏、小笠原氏
会場：中央駅前交流館(2号館3階)

◇講座9〈環境〉 13:30~15:30

講座名：印西市のゴミ処理について学ぶ

講師：印西クリーンセンター職員
会場：印西クリーンセンター

